Press Release 2020/10/12

1→10®

日本の伝統文化に触れる、学ぶ。
地方創生をテーマにした体験型エデュテインメント施設が誕生

『ENNICHI by 1→10（ワントゥーテン）』が 10 月 23 日（金）に群馬県のアクエル前橋にオープン

～プロジェクションマッピングと融合したフルボディ 3D スキャンシステムを
常設エンターテインメント施設へ日本初導入～

株式会社ワントゥーテン（本社:京都府京都市、代表取締役社長:澤邊芳明/サワベヨシアキ）は、株式会社コシダカホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長:腰高博）グループが 2020 年 10 月 23 日（金）JR 前橋駅北口の複合施設「アクエル前橋」にオープンする、「ENNICHI by 1→10（ワントゥーテン ）アクエル前橋」の制作および総合演出を行ったことを発表いたします。

ENNICHI by 1→10

『ENNICHI by 1→10』は、日本各地の伝統文化にデジタル技術を加えて、新しい体験をつくりだし、その地域の人と人、人と文化の縁がつながり継承されていく場を提供します。
群馬県初となる、プロジェクションマッピングなどのデジタル技術を使った没入型エデュテインメント※コンテンツパッケージです。

※エデュティンメント：楽しみながら学ぶこと

新型コロナウイルス感染症対策に配慮し、ボール洗浄マシンや非接触型のデジタルセンサーなどを導入。約 1000 平米の空間を回遊しながら、盆踊りや金魚すくいなど 6 つのフォトジェニックなエンターテインメントコンテンツをお楽しみいただけます。

■『ENNICHI by 1→10（ワントゥーテン）』について

ワントゥーテンでは、「日本の 1 を 10 に」をヴィジョンに、古くからある日本各地の伝統文化を見直し、革新的なクリエイティブやテクノロジーを掛け合わせる日本文化アップデートプロジェクト「JAPANESQUE PROJECT（ジャパネスクプロジェクト）」を推進しています。本プロジェクトのエグゼクティブアドバイザーは歌舞伎俳優の市川海老蔵氏が務めています。

旧芝離宮恩賜庭園や名古屋城をライトアップや美食で演出した「夜会」や、「HANEDA INNOVATION CITY（羽田イノベーションシティ）」内に常設されているプロジェクションマッピングとミックスドリアリティ技術、身体パフォーマンスを融合した「DEJIMA by 1→10」に続くプロジェクトとして制作したのが『ENNICHI by 1→10』で、「ENNICHI by 1→10 アクエル前橋」はその第一弾です。

ワントゥーテンは、日本各地の素晴らしい伝統文化に改めて目を向けてもらうための新しい切り口として、今後も『ENNICHI by 1→10』を様々な場所・施設へ提供してまいります。

『ENNICHI by 1→10』公式サイト：https://ennichi.1-10.com/

■『ENNICHI by 1→10（ワントゥーテン）』のキャラクターたち

■ストーリー

神さま、仏さまと縁がある日とされる「縁日」。

日本では、この日に参拝すると特にご利益があるとされ、「縁日」の神社は参拝客で賑わい、屋台がでるなど、地域に住んでいる人々の集いの場となっていました。
このようにはるか昔から、神さまと人、人と人との縁をつむいできた「縁日」。
この不思議な「ENNICHI」は、この世の人や物事、ありとあらゆる縁をつなぐために、日本全国から八百万の神さまたちがあつまる特別な縁日です。
神さまがつくりだした不思議な遊びを通じて、いにしえからつたわる伝統文化に出会いながら、さまざまな縁のつながりを感じとってみてください。

■「ENNICHI by 1→10（ワントゥーテン ） アクエル前橋」で体験できる 6 つのコンテンツ

万縁舞（よろずえんぶ）

群馬県の伝統である「上州八木節」をモーションキャプチャ技術でデジタル化。会場に設置されるフルボディ 3D スキャンブースで生成された自分のアバターが、神さまたちと一緒に踊りを楽しむという、ユーザー参加型コンテンツです。
大画面プロジェクションと連携した、3D アバターの体験コンテンツが常設されるのは、日本で初めて※の試みです。
※自社調べ
コンテンツ内の映像では八木節を代表する「国定忠治」の語り唄を背景に、振付を CG 上で再現。更にその振付や特徴についてはパネルで詳しく解説します。

彩金魚（いろどりきんぎょ）

日本人の美の心が生み出した「日本伝統色」。その色名の由来を、和の美しさを感じながら学ぶことができるコンテンツです。
水の中を漂う様々な色の金魚に触れることで、金魚が色鮮やかなモチーフに変化します。

面化粧（おもてけしょう）

歌舞伎の隈取りやひょっとこ、お多福など、日本では古来よりさまざまなお面が創られてきました。
用意したお面の雛形（うちわ）に色を塗ってスキャンすると、自分の描いたオリジナルのお面が投影され神さまの縁日を盛りあげます。
※描いたお面の雛形はお持ち帰り頂けます。

柄時雨（がらしぐれ）

日本の伝統模様や、着物に用いられるモチーフを題材にした、フォトジェニックな写真を撮影できるフォトスポットコンテンツ。
参加者の位置をセンサーで認識、「動く模様」とすることで、常に異なるビジュアルを撮影することができます。
また模様や伝統柄について、由来や出典、歴史を交えながら紹介します。

福豆蒔（ふくまめまき）

神さまの縁日を邪魔しにきた鬼たちに困る神さまたち。鬼の苦手なマメを用意するも、投げ手が足りず、人間に手伝いをお願いしました。たくさんあるマメを投げつけて鬼を追い払いましょう。
「豆を投げて悪い鬼を追い払い、福を呼び込む」
この行為の歴史や文化について、パネルやコンテンツ体験を交え、理解を深めます。

縁花火（ゆかりはなび）

自分の姿が夜空に浮かび、体を動かすことで様々な形の花火を打ち上げることができます。
複数人で参加することで色が混ざりあったり、より大きな花火に変化したり。
家族や友人との繋がり（縁）を感じながら楽しむことができるコンテンツです。
日本の夏の風物詩であり、日本人の生活に縁の深い花火の歴史や成り立ちも紹介します。

■気鋭のトップクリエイターが集結

エグゼクティブアドバイザー
市川海老蔵

エグゼクティブプロデューサー
澤邊芳明（ワントゥーテン）

クリエイティブディレクター・総合演出
引地耕太（ワントゥーテン）

■施設概要

名　称　：『ENNICHI by 1→10 アクエル前橋』

所 在 地 ：アクエル前橋　B1

群馬県前橋市表町 2-30-8

開 業 日 ：2020 年 10 月 23 日(金)

営業時間：10:00～22:00

料　金　：平日（月～金曜日）

当日券　大人 1800 円、子供 1000 円

前売券　大人 1500 円、子供 1000 円

週末（土・日・祝）

当日券　大人 2300 円、子供 1000 円

前売券　大人 2000 円、子供 1000 円

※子供料金は高校生以下となります。

※未就学児無料

■「アクエル前橋」について

JR 前橋駅北口（群馬県）に位置する複合施設。前橋市の「顔」に相応しいにぎわいの創出を目指して、株式会社コシダカホールディングスグループがリニューアルを進行中。コンセプトは、市民の学び・遊び・ビジネスの接点となり出会う場所。水と緑と詩のまち前橋の「AQUA（水）」と「会える」という言葉を掛け合わて「「アクエル（AQERU)」と命名。地下 1 階、地上 6 階の 7 フロア。地下 1 階は「ENNICHI by 1→10（ワントゥーテン ）アクエル前橋」などが入るエンターテインメントフロア。

「AQERU 前橋」公式サイト：https://aqeru.jp/

■ワントゥーテンについて

1→10（ワントゥーテン）は、最先端テクノロジーを軸にデジタル技術を駆使した新サービスの開発や、プロジェクションマッピング/XR などを活用した商業施設/イベントのデジタル演出などを行っている近未来クリエイティブ集団。市川海老蔵氏主演の「歌舞伎座百三十年 七月大歌舞伎 夜の部 『通し狂言源氏物語』」でのイマーシブ（没入型）プロジェクションや、柔道金メダル 3 連覇の野村忠宏氏と阿部一二三選手・阿部詩選手との柔道イベントでのプロジェクションマッピング演出など、日本の伝統文化と先端テクノロジーの融合によるプロジェクトや、「HANEDA INNOVATION CITY（羽田イノベーションシ

ティ）」内に常設されているデジタル体験型商業施設「羽田出島」など、多くの独自プロジェクトを進行している。

■コシダカホールディングスについて

東証１部上場。群馬県前橋市にて創業。カラオケ事業と温浴事業の２つの分野で店舗展開。カラオケ事業は1990年にスタート。「カラオケまねきねこ」は「安心・安全」「リーズナブル」「フレンドリー」をモットーに日本全国で500店舗超を展開する業界トップチェーン。近年は、日本にとどまらず東南アジア各国にも進出中。「エンタメをインフラに」のビジョンの下、カラオケルームからプライベートエンターテインメントルームへの進化を目指し独自のコンテンツの提供に注力中。

[本件に関する問い合わせ先]
ワントゥーテン担当：五明（東京オフィス）
電話：03-5781-3600 MAIL：pr@1-10.com